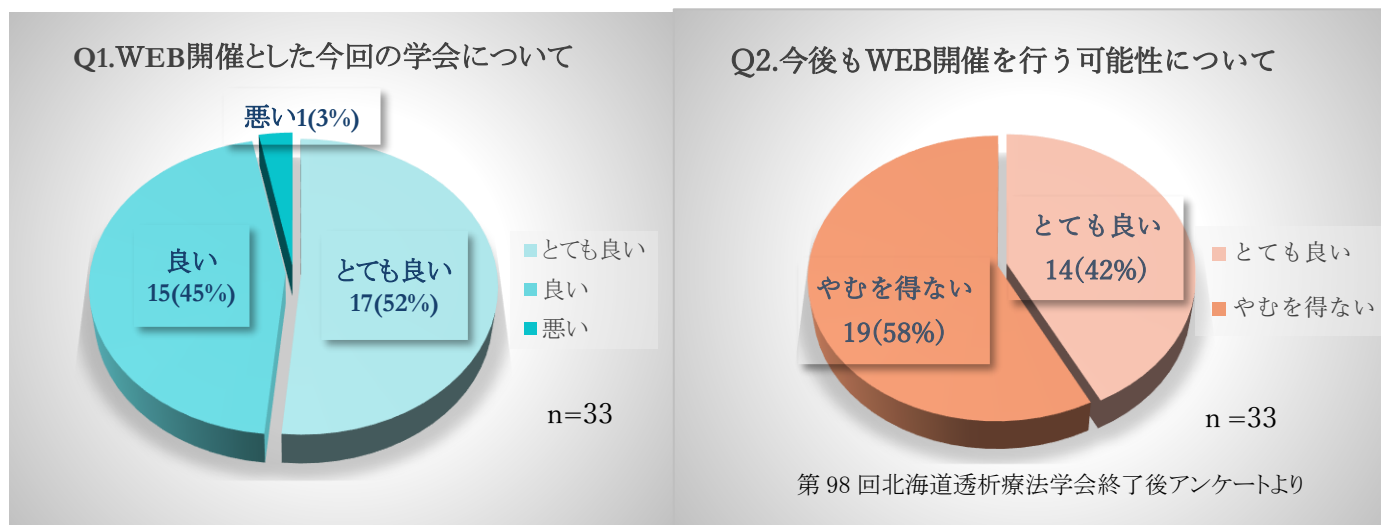


【第 98 回北海道透析療法学会 終了後のアンケート集計結果】



Q3.Web 開催の良かった点とその理由等

<p>地方だと、なかなか札幌まで行けないので、Webの方が自宅などで参加できるので良いと思います。</p>
<p>質問を受けるのに時間的余裕があること。</p>
<p>感染対策ができる。一般演題は繰り返し閲覧できる。 共催セミナーが多く、日時も重複していないので参加しやすい。</p>
<p>感染状況により現地に行くことが難しかったので Web で参加することができ助かりました。 今後も、感染状況は予測不可能なので Web 開催が良いと思います。</p>
<p>悪いことは何もありません。 交通費の無駄使いもなくなり、時間的な制約もなく現地でやりたければやっても結構だが、行けない人間からすればハイブリッド(現地でもウェブでも OK)をぜひお願いいたします。</p>
<p>業務への支障が少ないことや移動がないことで時間や経済的に有効であった。今後 Web 開催がスタンダードになるかは不透明ですが遠方でも参加しやすいのではないかと思います。</p>
<p>時間に規定されない。スライドを見逃しせずにゆっくり吟味して質問ができる。返答内容を吟味してさらに質問することもできる。同時に行われる演題も聴講可能である。</p>
<p>時間と場所の制限がない。</p>
<p>三密の回避の点、聴講場所の自由度が格段に上がる点、コロナ感染が無かったとしても Web 開催は悪天候や交通の便が悪くなった時程 merit が大きいと思います。</p>

リアルなら重なるセッションをいつでも閲覧できるのがよいと思います。
前回より日程がコンパクトになって閲覧や聴講の負担が少なくなりました。

WEB だとある程度の場所や制限なく視聴できる。勤務中でも時間が合えば休憩時間などにも視聴できるし、オンデマンドだと特に好きな時間に閲覧出来るので、時間が有効に使え、とても有難いです。
今後とも WEB 開催、もしくはハイブリッドでの開催を望みます。

釧路から札幌まで移動が不要。Doto は大人数なので感染拡大が心配。

好きな時に見れる。

特に制限がないため、全部を発表報告できた。

コロナを考えると多数の人が集うのは…。しょうがないです。

何処に居ても聞くことが可能。

移動時間が不要である。

不安なく学会に参加できました。
オンデマンドも非常に良い仕組みです。(もう少し時間を長くしてもいいかもしれません)

特別講演やセミナーが1日集中してないため、休日でも時間に余裕が持てた。

家に居ながら聞けること。

遠方からでも参加でき、また、時間を選ばずに拝聴できるのが良かったです。

自分の都合のよい時間帯で閲覧できること。感染のリスクがないこと。

コロナ感染リスクの回避。参加しやすい。

時間の自由性があり、演題を網羅できる。
交通費、移動時間がかからない。

現地に行かなくても、学会開催内容を観覧することができ、学ぶことができる。

現地に赴かず、好きな時間に視聴できた。

会期がある程度あったこと。

会場までの移動時間が無いため参加しやすいです。
演題への質問等も記述式な為、都合の良いタイミングで閲覧する事が出来るのが良かったです。

自宅や仕事中など、場所を選ばずに講演を視聴できる。
感染リスクを心配しないで、参加でき安心です。今後は状況により直接参加と2本立ての可能性も出てくると思いますが。
自由な時間に聴講できる

Q4.Web 開催の悪かった点とその理由

やはり向かい合って話をしたいです
質問しにくい。ディスカッションしにくい。
特別講演、シンポジウムなどとても参考になりましたが、日曜日の夜の視聴は少し大変でした。家族などもいるので。
WEB 開催が影響したかはわかりませんが演題数が少なかったと感じます。 北海道の透析医療の発展のためにも積極的に演題発表をして頂きたいと思います。 また共催セミナーで音声途絶えていました。これは私の設定ミスかもしれません。
悪かった点では無いですが、やはり学会場の雰囲気が無いのは寂しいものです。
聴講者の臨場感、反応が得られない。質疑応答の質問に対する返信の記載を間違えました。 また返信してから誤変換に気がりましたが後から訂正出来るようになれば良いと思います(できる状況で私が把握していないだけでしたら問題ありません)
日程がコンパクトになって良かったものの、改めて一般口演を確認しようと思ったらすでにクローズになっていました。質問はできなくてよいからもう少し長く閲覧できませんか？また、特別講演の申込や閲覧方法は統一形式にした方が良いと思います。
開催者は参加者の把握が困難だったと思います。参加者のビデオを強制的にオンにするなどの方策。
時間の決まったのは見れないものもある。学会として時間をとって集中して聴講することが困難
中に入りにくく、他の演題の全体が掴めなかった。
一体感というか、臨場感というか…、実際に学会に参加しているという感覚が薄いです。
11/11 協賛セミナーを申込していたが、何度試しても入ることができなくて観ることができなかった。 聞きたい内容ただけに残念です。
時間を忘れがちになってしまう。

<p>ライブのみが多く、視聴できないものもあり、オンデマンド方式がとれるとありがたかったです。パラメディカルの参加が少なくなってしまうか心配ですが、いかがだったでしょうか。</p>
<p>土曜日の診療時間内にシンポジウムや共催セミナーがあって参加できなかったこと。オンデマンドで聴講できるよう希望。夜間透析がありますので水曜日の夜間も参加できなかったこと。日曜日の日中に講演会、セミナーをもっと入れて、その開催期間を短くした方が参加しやすかったと思います。</p>
<p>施設の取り組みで良いと思っても直接演者に話しかけることができない。</p>
<p>個人的はありませんが、質疑応答のライブ感はないだろうと思います。</p>
<p>振込が面倒で振込手数料が高いこと。クレジットカード払いにはなりませんか？ もっと会期が長いと嬉しい。質疑応答が何回もやり取り出来た方がいいと思う。</p>
<p>プログラムから特別講演や共催セミナーへの参加がしづらかったです。ウェビナーでの視聴予約をしたセミナーも当日見れない事があり、恐縮ですが、もう少しアクセスしやすいと助かります。</p>
<p>実際に会場で顔を合わせて色々な人と交流、意見交換をすることが出来ない。</p>
<p>自分を含め、演題発表の申込が減った点。直接参加より、発表意欲が低下するのが問題でしょうか。</p>

Q5.その他

<p>年一回開催は予算的にも大変良かったと思います。</p>
<p>年1でよいと思うが、本来通常がよいと思う。 ちなみに、11/28(日)千葉ではアクセス医学会と地方会が同時開催で、アクセス医学会はWEBでしたが(自分は現地WEB配信会場へ参加)、地方会の方は通常開催で大勢が幕張の会場に参加してごった返していました。</p>
<p>出来れば会期期間を短くして、週末に集中してほしい。</p>
<p>賛否両論あるでしょうが、広い北海道で週末に一斉に集まるのはいまや大変ですし、100回大会においてもWEB開催を継続して洗練させていくのが良いと考えます。</p>
<p>このような状況下において医療従事者が一同に会することは何かと影響があるためWEB開催は妥当なご決断だと思います。その中で前野先生はじめ運営に携わって頂いた方には感謝しかありません。</p>
<p>勤務希望の関係があり、開催時期が早くわかると次回も参加できるためありがたいです。久しぶりに学会に参加できて、楽しかったです。ありがとうございます。</p>

企業協賛セミナーの申込制は不便なので申し込み無く聴講できると良いと思います。

一般演題にも多くの質問をいただき感謝しています。今後ともよろしく願いいたします。

WEB 学会開催は大変なご苦勞があったのではないのでしょうか。ありがとうございました。

感染予防下での開催、ありがとうございました。

事務局のみなさまいつも有難うございます